

**令和8年度 全国学力・学習状況調査**  
**教科に関する調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立釜子小学校長

令和8年4月23日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語、算数の2教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

**【本校と全国の平均正答率比較】**

| 教科 | 全国平均<br>正答率 | 下回っている | やや下回っている | ほぼ同じ | やや上回っている | 上回っている |
|----|-------------|--------|----------|------|----------|--------|
| 国語 | 60.9%       |        |          |      |          | ○      |
| 算数 | 56.4%       |        |          |      |          | ○      |

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

| 領 域            | 全国平均正答率 | 下回っている | やや下回っている | ほぼ同じ | やや上回っている | 上回っている |
|----------------|---------|--------|----------|------|----------|--------|
| 言葉の特徴や使いに関する事項 | 66.8%   |        |          |      |          | ○      |
| 情報の扱いに関する事項    | 52.3%   |        |          |      |          | ○      |
| 話すこと・聞くこと      | 65.8%   |        |          |      |          | ○      |
| 書くこと           | 45.7%   |        | ○        |      |          |        |
| 読むこと           | 65.9%   | ○      |          |      |          |        |

【考 察】

- 「話すこと・聞くこと」の領域では、全国平均を上回りました。伝えたいことが相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができました。普段の授業で自分の考えや資料などをもとにして、相手に伝わる表現を意識させて文章を書いたり、説明したりする機会を多く取り入れてきたことが成果につながったと考えられます。
- 「読むこと」の領域では、目的に応じて、必要な情報を見つけることに課題が見られました。何が問われているのかや、どの資料に着目すればよいかなどを、普段の授業においても子ども達が意識できるよう指導していきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

| 領 域    | 全国平均正答率 | 下回っている | やや下回っている | ほぼ同じ | やや上回っている | 上回っている |
|--------|---------|--------|----------|------|----------|--------|
| 数と計算   | 61.1%   |        |          | ○    |          |        |
| 図 形    | 55.3%   |        |          |      |          | ○      |
| 測 定    | 78.1%   | ○      |          |      |          |        |
| 変化と関係  | 41.1%   | ○      |          |      |          |        |
| データの活用 | 48.6%   |        |          |      |          | ○      |

【考 察】

- 「データの活用」の領域では、示された複数の表から誤りのある項目を見つけ、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述することができました。授業において、問題の答えを求めるだけでなく、問題の解き方や自分の考えの理由を説明する活動に継続的に取り組んできた成果が現れたと考えられます。
- 「測定」の領域では、示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求める問題が全国平均を下回りました。問題を解くために必要な情報を整理し、情報を数量関係に置き換えて答えを導き出すことができるよう、授業を工夫して指導していきます。

# 令和8年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立釜子小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

|   |     | できている | どちらかといえば<br>できている | どちらかといえば<br>できていない | できていない |
|---|-----|-------|-------------------|--------------------|--------|
| 小 | 全 国 | 28.7  | 50.7              | 17.1               | 2.7    |
| 6 | 釜子小 | 45.0  | 50.0              | 0.0                | 5.0    |

(単位 %)

## 【考 察】

- 自分で学び方を考え、工夫して取り組んでいる児童が多くいます。今後も、授業では自分の考えをもつ時間を確保し、友達と交流しながら考える楽しさを感じられるようにしていきます。
- できていないと答えた児童もいますので、分からないことは先生や友達に聞いたり、タブレットで調べたりさせ、そのままにしておかない習慣を身につけさせていきます。また、友達がどのように調べるのか、学び方を共有していくことで学び方の引き出しを増やせるよう指導していきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

|   |     | 3時間以上 | 2時間以上<br>3時間未満 | 1時間以上<br>2時間未満 | 30分以上<br>1時間未満 | 30分未満 | 全くしない |
|---|-----|-------|----------------|----------------|----------------|-------|-------|
| 小 | 全 国 | 10.5  | 11.1           | 28.3           | 29.1           | 14.5  | 5.7   |
| 6 | 釜子小 | 0.0   | 20.0           | 55.0           | 25.0           | 0.0   | 0.0   |

(単位 %)

## 【考 察】

- 1時間未満の児童が一定数いるものの、約7割の児童が本校の高学年の家庭学習時間の目安である1時間を超えて家庭学習に取り組んでいることから、家庭学習の習慣化は図られていると考えられます。さらに、意欲的に取り組んできた児童を称賛したり、自主学習ノートを紹介したりすることで学級全体の意欲を高められるようにしていきます。
- 1時間未満の児童については、家庭学習の計画の立て方やノートの使い方などをアドバイスし、家庭学習の質を向上させるように努めてまいります。友達のノートなどを参考にさせるなどして、望ましい自主学習の取り組み方についても、さらに指導していきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

|   |     | 当てはまる  | どちらかといえば<br>当てはまる | どちらかといえば<br>当てはまらない | 当てはまらない |
|---|-----|--------|-------------------|---------------------|---------|
| 小 | 全 国 | 3 1. 4 | 4 7. 0            | 1 7. 2              | 3. 4    |
| 6 | 釜子小 | 6 5. 0 | 3 5. 0            | 0. 0                | 0. 0    |

(単位 %)

【考 察】

- ほとんどの児童が、学習内容を見直して次の学習へとつなげようと努めています。これからも、授業における振り返りの時間を確保することで、分からないことをそのままにせずに解決する姿勢を継続できるように指導していきます。
- 日々の授業の中で、学習している内容が、以前に学習したことや他教科とつながっていることを児童が意識できるようにしています。今後は、このつながりを教師が見つけさせるのではなく児童が気づき、見つけられるような問いかけを工夫していきます。

4 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

|   |     | 当てはまる  | どちらかといえば<br>当てはまる | どちらかといえば<br>当てはまらない | 当てはまらない |
|---|-----|--------|-------------------|---------------------|---------|
| 小 | 全 国 | 5 2. 7 | 3 8. 7            | 5. 5                | 1. 3    |
| 6 | 釜子小 | 9 0. 0 | 1 0. 0            | 0. 0                | 0. 0    |

(単位 %)

【考 察】

- 9割の児童がお互いに協力しながら学校生活を送っていると感じています。授業をはじめ、学校生活全般において話し合いの時間を多く取り入れるとともに、学級の課題等について話し合った際に異なった意見が出た場合、安易に多数決で解決せずに、お互いが納得するまで話し合うようにしている成果であると考えます。今後も話し合いの時間を大切に、話し合いを通して得られた納得解をもって学校生活が送れるようにすることで、児童に達成感を味わわせたいと思います。